

索引

index

数字・欧文

- 5-ASA 128
6-MP 145

A・B

- Accelerated step-up療法 107
all or noneの時期 240
ATI 167
BAE 59
B型肝炎 161

C

- CAPの作用 173
CAPの適応 173
CAPの副作用 174
CRP 73
CTE 84
CT enterography 84
CyA持続静注療法 157
CYP3A4 153

E・F

- EPBE 78
FIT 74, 75
free air 76

H・I

- HPNの合併症 202
IBDを疑う症状 40
IGRA 76
IMPACT- III 269
indeterminate colitis 102
infusion reaction 161, 166, 167

和文

あ

- 亜鉛華軟膏 231, 232
アサコール[®]錠 128
アザチオプリン 145
アズノール[®]軟膏 232
アセスメント 256
アダリムマブ 159, 260
アドヒアランス 18, 109, 132, 279
アフタ性口内炎 63
アレルギー（不耐症） 130
アロプリノール 149

い

- 易感染宿主 122
易感染性 134
異型 213
移行期支援 279
意識と感情の乖離 23
意思決定 27
遺伝 239
遺伝子多型 152
遺伝的素因 38
医療費制度の概要 32
医療費負担 29
イレウス 82
陰窩膿瘍 101
飲酒 121
院内外泊 272
インフォームドコンセント 208
インフリキシマブ 159, 165, 260
インフリキシマブ治療後の患者指導 168

T

- TDM 150, 153, 156
Top-down療法 105, 107
TPMT 147
Treat-to-Target 110

V・X

- VEO-IBD 248
XO阻害剤 149
X線検査の介助・看護 81
X線造影検査 78

え・お

- 衛生仮説 39
 栄養アセスメント 185
 栄養剤の管理 198
 栄養指導 264
 栄養療法 193, 261
 壊疽性膿皮症 61, 236
 エニマクリン[®] 96
 炎症のパターンによる分類 51
 橫断的画像診断法 84
 オリエンテーション 175

か

- 回腸囊 205, 218
 回腸囊炎 224
 回腸囊不全 224
 ガイドライン 104
 潰瘍性大腸炎関連腫瘍 69
 潰瘍性大腸炎関連大腸がん 68
 潰瘍性大腸炎の疫学 36
 潰瘍性大腸炎の症状 40
 潰瘍性大腸炎の診断基準 44
 潰瘍性大腸炎の長期予後 66
 潰瘍性大腸炎の定義と特徴 35
 潰瘍性大腸炎の分類 45
 外来TDM 153
 外来看護 111, 207
 家族看護 26
 家族支援 26
 家族システム理論 271
 家族への対応 272
 家族療法 269
 学校への対応 273
 活動期内視鏡所見による分類 46
 合併症 220
 合併妊娠管理 239
 カプセル内視鏡 98

顆粒球・单球吸着療法 172

- カルシニューリン 150
 カルシニューリン阻害剤 155
 がん化 71
 寛解維持 145
 寛解維持療法 109
 寛解導入療法 109
 環境因子 38
 患者会 20, 33
 患者志向 18
 完全経腸栄養療法 250, 257
 感染経路 122
 感染症 161
 完全静脈栄養療法 183
 感染性腸炎 55
 完全中心静脈栄養療法 193
 感染予防 121
 肝胆道系障害 64
 肝脾T細胞リンパ腫 162
 眼病変 63
 鑑別診断 54
 漢方薬 179

<

- 空気感染 122
 空置直腸 71
 グルカゴン 81
 クローン病肛門病変 226
 クローン病でのGMA 174
 クローン病の疫学 37
 クローン病の症状 41
 クローン病の診断基準 49
 クローン病の長期予後 67
 クローン病の定義と特徴 36
 クローン病の分類 51
 クロストリジウム・ディフィシル感染 74

け

- 軽快者除外基準 31
 経管栄養療法 198
 経管小腸造影 81
 経管法 79, 80
 経口小腸造影 81
 経口法 79, 80
 軽症高額該当 31
 経静脈栄養療法 183
 繼続した治療への援助 112
 傾聴 22
 経腸栄養療法 183, 193
 外科外来看護師 207
 外科治療 205, 226
 血液検査 73
 結核感染 161
 血球成分吸着除去療法 172, 175
 結節性紅斑 63
 原発巣 226
 原発性硬化性胆管炎 64
 原発性免疫不全症 248

き

- 危険因子 68
 キサンチンオキシダーゼ阻害剤 149
 喫煙 120
 狹窄 80, 215, 228
 狹窄形成術 220
 強直性脊椎炎 64
 協働志向 18
 局所製剤 130
 局所療法 140
 虚血性腸炎 54
 緊急手術 214

こ

抗TNF- α 抗体製剤	159
高額療養費制度	29
後危機段階	26
抗菌剤	179
抗原特異的インターフェロン- γ 遊離検査	76
肛門周囲膿瘍	227
肛門病変	59
高齢者のIBD	125
骨髓抑制	147
骨粗鬆症	64, 137
骨端線	254
コンコーダンス	19
コンプライアンス	18

さ

サーベイランス	68, 69, 71
再建	218
在宅自己注射指導管理料	170
在宅静脈栄養法	201
在宅成分栄養経管栄養法指導管理料	200
在宅療養指導料	200
坐剤	143
サラゾスルファピリジン	141
サラゾピリン [®] 坐剤	141
サラゾピリン [®] 錠	128
三大栄養素	264
サンディミュン [®] 点滴静注用	155

し

シートン	227
シートン手術	227
敷石状外觀	101
敷石像	49, 80

シクロスボリン	155
自己犠牲的	23
自己負担上限額管理票	31
自己抑制的特徴	23
脂質制限	264
社会支援制度	29
周手術期管理	209
周術期	233
重症患者の症状	41
重症度分類	51
縦走潰瘍	49, 80, 101
手指衛生	202
手術合併症	72
手術適応	213, 254
出血	215
術後問題点	220
術式	217
授乳への影響	242
準緊急手術	214
障害手当金	29
障害年金	29
消化管穿孔	76
消化管造影検査	78
消化態経腸栄養剤	193
小腸X線造影検査	79
小腸カプセル内視鏡	89, 93
小腸ストーマ	233
小児IBD患者の心理社会的問題	268
小児IBD外科治療	254
上部消化管内視鏡	89, 96
食餌因子	38
食事・栄養療法	182
食事制限	264
食事との相互作用	154
職種構成志向	18
食物アレルギー	248
女性のライフサイクル	245
女性への診察時の配慮	246
所得保障	29
初発入院	256
痔瘻	230
腎機能障害	152
シングルバルーン内視鏡	92
診察時の介助	112
身体障害者手帳	30
診断スコア	51
深部静脈血栓症	65, 211
心理アセスメント	269
心理教育	270
心理的葛藤	268
心理面談	269

す

脾炎	65
ステロイド	133
ステロイド依存	103
ステロイド抵抗	103
ステロイド軟膏	232
ステロイドの副作用	136
ステロイド離脱症候群	139
ステロネマ [®] 注腸	142
ストーマ	233
ストーマ合併症	236
ストーマケア指導	234
ストーマサイトマーキング	234
ストーマ周囲皮膚炎・皮膚障害	236
ストーマ装具	235
ストーマ粘膜皮膚離開	236
ストレス	121
スルファサラジン	128, 131

せ・そ

生活指導	119
生検組織学的検査	45

精神的ストレス	22	胆石症	64	ツベルクリン反応検査	76
精神保健福祉手帳	30	短腸症候群	184	定期接種	275
成長曲線	250			低残渣（低纖維）・低脂肪食	183
成長障害	250			データレコーダ	98
生物学的製剤	76			テレミンソフト [®]	81
成分栄養剤	193	地域一体型チーム医療	21	転科	279
接触感染	122	チーム医療	17, 108, 110	典型的な症状	40
絶対的手術適応	213	チオブリソニン製剤	145		
前危機段階	26	治験薬	180		
センサアレイ	98	膿瘍	228, 230		
潜在性結核感染症	76	遅発性過敏症状	161	糖・脂質代謝異常	260
専門的志向	18	中心静脈カテーテル関連血流感染	202	投与管理	165
相互作用	153, 158	注腸X線造影検査	78	特定疾患医療費助成制度	29
創傷治癒遅延	210	注腸剤	143	トラウマ	24
相対的手術適応	213	注腸造影	81	トラフ	150
狙撃生検	69	中毒性巨大結腸症	58, 59, 76, 90	トラフ濃度	150
		超音波検査	87	トランジション	279
		腸管外合併症	61	ドレッシング剤の交換	203
		腸管合併症	58	トンネル型中心静脈カテーテル	
た		腸管機能低下のリスク	105		201
退院に向けた指導	115	腸管狭窄	59, 60		
体外式超音波検査	87	腸管閉塞	60		
待機手術	214	腸管バーチェット	54	な・に	
大腸カプセル内視鏡	93	腸間膜内膿瘍	88	内視鏡検査	96
大腸狭窄	58	長期経過	66	内視鏡的バルーン拡張術	92
大腸穿孔	58, 59	長期予後	66	難病医療費助成制度	31
大腸全摘	217	長期留置型デバイス	201	臭いへの配慮	208
大腸内視鏡	89, 96	超早期発症型炎症性腸疾患	248	肉芽腫性炎症性疾患	36
滞留	93	腸内細菌	38	二次性病変	226
大量出血	58, 59	腸内フローラ	179	二次無効	163
タクロリムス	150	腸閉塞	76, 211	二重ABCXモデル	26
竹の節状外観	90	治療アドヒアランス	116	日常生活の注意事項	119
脱感作療法	131	治療指針	103, 104, 106	入院中の看護	256
脱血不良	176	鎮痙剤	82	ニューモシスチス肺炎	136
脱水	210			任意接種	275
ダブルバルーン小腸内視鏡	92			妊娠	86
ダブルバルーン内視鏡	92			妊娠合併症	239
短期留置型デバイス	201			妊娠性	239
単純性潰瘍	54				
男性不妊	131	通院コンプライアンス	168		

ち

と

な・に

つ・て

ね・の

ネオーラル® カプセル	155
粘膜治癒	110
膿瘍	59, 60, 215
ノッチ様陥凹	90

は

バイオマーカー	73
肺血栓塞栓症	65
発がんリスク	249
白血球除去療法	172
パテンシーカプセル	93, 98
バリウム投与の禁忌	82
バルーン小腸内視鏡	59
バルーン内視鏡	89, 91, 96
班会議	103
半減期	153
半消化態経腸栄養剤	194

ひ

皮下埋め込み型中心静脈カテーテル	201
非乾酪性類上皮細胞肉芽腫	49, 101, 102
肥厚腸管	88
必須脂肪酸欠乏	251
必要栄養量	187
非特異性多発性小腸潰瘍症	54
非トンネル型中心静脈カテーテル	202
皮膚消毒	203
皮膚線条	260
皮膚被膜剤	231
皮膚保護クリーム	231
皮膚瘻	236
飛沫感染	122

ヒュミラ®

病期の分類	46
病型分類	45
病棟看護	208
病棟看護の実際	113
病棟看護の特徴	113
病变範囲	68
病理組織診断	100
病歴聴取内容	111
病歴聴取の工夫	111

ふ

不均衡炎症	101, 102
副腎機能低下症	209
ブチルスコポラミン臭化物	81
ブデソニド	133
ブルゼニド®	96
ブレドニゾロン	133, 142
ブレドネマ® 注腸	142
プレバイオティクス	190
プロバイオティクス	179, 190
分割手術	219
分娩形式	242

へ・ほ

併存疾患の合併	126
壁肥厚	87
ベタメタゾン	133, 141, 142
ペンタサ® 坐剤	141
ペンタサ® 錠・顆粒	128
ペンタサ® 注腸	142
便中カルプロテクチン	75
便培養検査	100
放射線照射性大腸炎	55
放射線被曝	85

ま～も

マグコロール® P	81
末梢性関節炎	63
民間療法	181
ムーンフェイス	260
メサラジン	140, 141, 142
メチルプレドニゾロン	133
免疫異常	39
メンタルケアの専門機関	24
モニタリング	165
モビプレップ®	96
問題解決的アプローチ	270

や～よ

薬物治療	223
有意性投与	239
輸液ライン	203
用量依存性	146
用量調節	148
用量非依存性	146
予防接種	275

ら～わ

ラキソベロン®	81, 96
罹患範囲による分類	51
リセット	206
罹病期間	68
臨床経過による分類	47
臨床的重症度による分類	46
リンデロン® 坐剤	141
ループス様症候群	161
瘻孔	59, 80, 215, 227, 236
瘻孔（内瘻、外瘻）	60
ワクチン	275